

特別シンポジウム SP-1

「2050年カーボンニュートラルへの道」

2025年

3月11日(火) 13:00~17:00

東京理科大学葛飾キャンパス講義棟1階101 (A会場)
および ZOOMによるオンライン

参加無料
要参加登録



概要

カーボンニュートラルの達成のためには、どんな社会にすべきかを検討・設計し、必要なプロセスを想定し、適切な要素技術を求めていく必要があります。化学工学会では地域産業および地域コミュニティとの連携強化により具体的なケーススタディ、カーボンニュートラルに必要な技術や学問体系の展開・深化の検討を進めております。

本シンポジウムでは、「カーボンインディペンデンス（炭素自立）ビジョン：CO₂排出削減が困難な産業の循環経済への変革 ver.2」の公表、および、産業間連携について議論いたします。会期前日の3月11日、参加費無料の一般公開シンポジウムとして、招待講演、依頼講演、パネルディスカッションを実施いたします。化学工学が挑む未来社会について多くのみなさまとともに語り合いたいと思います。



プログラム

- | | |
|--|--|
| <p>13:00 【主催者】「カーボンインディペンデンス（炭素自立）ビジョン：CO₂排出削減が困難な産業の循環経済への変革 ver.2」
辻 佳子氏（東大 / 化学工学会地域連携 CN 推進委員会委員長）</p> <p>13:30 【招待講演】「素材産業の国際競争力強化に向けた戦略」
土屋 博史氏（経産省）</p> <p>14:00 休憩</p> <p>14:20 【招待講演】「使用済みプラスチックのガス化ケミカルリサイクル事業に見る産業間連携」
別府 隆幸氏（レゾナック）</p> | <p>14:50 【招待講演】「北欧州における Power to X 事業とその市況」
増田 大騎氏（European Energy）</p> <p>15:20 【招待講演】「カーボンニュートラルと産業・経済構造の転換」
尾下 優子氏（東大）</p> <p>15:50 パネルディスカッション
ファシリテーター 水口 能宏（日揮 / 化学工学会地域連携 CN 委員会委員）
パネリスト 土屋 博史氏、別府 隆幸氏、増田 大騎氏、尾下 優子氏</p> <p>16:50 閉会の辞 森川 宏平氏（化学工学会会長）</p> |
|--|--|